

屋外型コンポスト容器

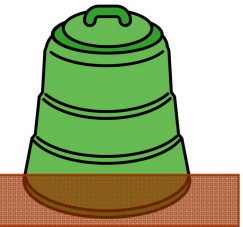
※宮崎市の無料支給制度の対象です

《設置場所》 日当たりが良く、水はけの良い場所



- ① 庭や畑に、深さ20cmほどの穴を掘り容器を設置し、まわりに土を盛って安定させます。

埋める目安

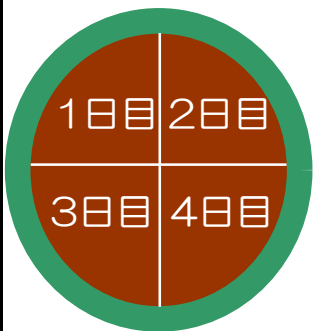


15cm~20cm



- ② 生ごみを入れます。
土と生ごみをかき混ぜて空気を入れます。腐敗したものを入れたり、水気が多いと虫の発生原因になります。

ポイント！ 水気を切って、新鮮なものを細かく刻んで入れましょう。生ごみに米ぬかをまぶして入れると発酵が促進され虫がわく前に分解します。



※ 生ごみを投入する際に、中を2~4つ程度に投入箇所を変えることで、投入しない箇所を長く熟成させることができます。



- ③ 生ごみがかぶるくらいの土をかけて、ふたを閉めます。生ごみに土をかけないと、発酵がうまく進みません。発酵がうまく進まない、虫の発生原因になります。虫が発生してしまった場合は、土をかぶせて別の場所ではじめましょう。



- ④ ②~③を繰り返し、引き抜きやすい量になったら容器を引き抜き、全体をかき混ぜて、土をかぶせて、わらや農業シートをかぶせて1~3か月発酵させます。容器は別の場所に設置して、再び処理を開始しましょう。